

めあてを高く  
できるまで やれ

岡崎市立梅園小学校

校長室だより 24

令和 3年 3月24日  
こん どう ふみ ひこ  
近 藤 文 彦



## 令和3年度へ繋ぐことを考える

無事に卒業式を行い、いよいよ令和2年度が終わります。各学級で1年間のまとめや思い出作りが行われました。子供たちが来年度に繋げるように、本年度の振り返りとまとめにも取り組んできたと考えています。本年度のよいところは来年度に繋ぎ、改善すべきところは改めて、令和3年度に繋げていきます。この年度末に、4月からの新しい生活に向けて、令和2年度について、御家庭でも振り返っていただきたいと考えます。そして、子供たちの頑張りを評価してもらえるとありがたいです。難しく考えずに、簡単な言葉で結構です。子供は評価を期待しています。一生懸命取り組んだこと、頑張ったことに対して、子供たちは保護者の皆様からの温かい言葉を待っています。

### 自分たちで考えて取り組む自主的な活動

本年度は、ありんこ活動を中心に自主的な活動が多く見られました。新たな取り組みに挑戦していく姿もありました。自分たちで考えて実行していく楽しさを見つけてくれたように感じました。「やらされている」という気持ちで取り組んでいては、良いものや楽しいもの、何かの役に立つものは生み出されていきません。自分たちの計画や取り組みを楽しめるようになってほしいと思います。登校するとすぐに自主的に挨拶運動に取り組んでいる子供たちの様子も見かけました。高学年だけでなく、子供一人一人が常にいろいろと考えて行動できるようにしていきます。

「他の誰かのために行動する」「人が喜ぶことに取り組んでみる」

3月14日(日)に、5年4組の子供たちが籠田公園で総合的な学習の時間の学びとして「梅園フェア」を開催しました。「新型コロナウイルスで困った人や、売り上げの下がったお店を助けるために、人を集めて笑顔にすること！」がテーマです。籠田公園周辺の店舗にも御協力いただいて、開催しました。多くの人が集まり、マスク姿ではありましたが、多くの人たちの楽しい雰囲気を感じることができました。この行動も「誰かのために」「人が喜ぶこと」に取り組んでいると言えます。このような行動は、トイレのスリッパの整頓や、トイレをきれいに使うことでも同じだと思います。トイレのスリッパをすぐに履けるように揃えたり、気持ちよく使えるようにきれいに使ったりすることは、次に使う人のためになり、人が喜ぶことに繋がります。身近なところで実践できるように繋げていきたいと考えます。

【中根市長さんにも来ていただいた梅園フェア】



【マスク姿の卒業式】



【卒業プロジェクトで床磨き】





# 名前は「くすっぴ〜」に決定!

梅園小150歳を祝う会で発表された150歳キャラクターの名前のアイデアを全校児童から募集しました。MAXで検討した結果、「くすっぴ〜」に決定しま



【梅園フェアで150歳をPR】  
した。本校のシンボルツリーである「くすくん」がモデルになっており、梅園小学校のみんながハッピーになってほしいとの願いが込められています。これから、多くの機会に「くすっぴ〜」が活躍してくれるといいです。早速、先日の卒業式では、東側のギャラリーに大きなブルーシートに描かれたくすっぴ〜が飾られていました。

前述の梅園フェアの開会式にMAXも参加し、梅園小学校が150歳になったことと、くすっぴ〜の紹介をしました。令和3年度には、1年間かけて「開校150周年記念事業」を行います。くすっぴ〜の名前と一緒に、本校が開校150周年となることを広く伝えなければならないと考えています。



【放送で名前を発表】

## 人骨(頭骨)標本

本校の埋科準備室から、頭蓋骨の標本が見つかりました。頭頂部や木箱に貼ってあるラベルには「梅園尋常高等小学校」「大正5年4月備付」と書かれています。100年以上前のものです。警察に届け出たところ、真ん中はサル、左右は人の本物の骨であると鑑定されました。事件性はないとのことで返却されました。どこかで活用できないかと国立生理学研究所の方に聞いていただいたところ、「本物はレプリカでは再現されていない細かな骨などが分かり貴重なものである。しかし、必要なくなった時の処分が大変である」とのことでした。確かに頭蓋骨の裏を見ると、模型では見たことのない細かな骨などがしっかりと残っていました。活用することが難しいようなので、きちんと火葬していただく予定です。これまでの本校の子供たちが学ばせていただいたことに感謝して、甲いたいと思います。



【見つかった本物の人骨標本】

……御理解と御協力に…… ..感謝..

一年間、本校の教育活動に対する御理解と御協力をありがとうございました。多くの点で行き届かないところがあり、保護者の皆様には御心配をおかけいたしました。私自身しっかりと振り返りを行い、来年度に備えていきたいと考えております。